

**【NEWS RELEASE】**

2022年2月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

小倉商事株式会社に「SDG s 推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、小倉商事株式会社（代表取締役社長：小倉 清和）に「SDG s 推進融資」を実施いたしました。

「SDG s 推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDG s（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDG s 貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDG s の取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、小倉商事株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDG s の目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

## ① 金属再生を中心としたリサイクル・リユース事業による廃棄物削減への貢献

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
目標 11 住み続けられる まちづくりを	11.6 2030年までに、大気の状態および一般ならびにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市のひとりあたりの環境上の悪影響を軽減する。

## ② 多様な人材が活躍できる環境づくりによる働きがいの向上

目標 8 働きがいの 経済成長も	8.5 2030年までに、若者や障がい者を含むすべての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用および働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。
------------------------	--

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。



街にやさしい環境をつくる。  
「廃棄物から価値を発掘」



自然にやさしい環境をつくる。  
「価値ある資源をさらに発掘」



人にやさしい環境をつくる。  
「働くよろこびを平等に」

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。